

大阪工大通信 およど

みらいをつくる つたえる まもる。
大阪工業大学
OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

編集・発行/学生部学生課

〒535-8585 大阪市旭区大宮5-16-1

E-mail: OIT.Gakusei@joshu.ac.jp

Tel: 06-6954-4651 Fax: 06-6951-7760

およどWebsite (本号をはじめバックナンバーをアップ)
<http://www.oit.ac.jp/japanese/public/magazine.html>

OIT Website ▶ <http://www.oit.ac.jp>

大阪工業大学通信

およど No. 274

2021年3月

CONTENTS

- P2 卒業生に贈る言葉
- P3~6 卒業生特集
- P7 ウインドアンサンブルが
第47回大阪府アンサンブル
コンテストで金賞を受賞!
- P8 大学院の奨学金制度について

*Congratulations
on your graduation!*

勇往邁進

学長 益山 新樹

ご卒業・修了される皆さん、おめでとうございます。特にこの一年はコロナ禍にあって、皆さんは心配事や苦勞が絶えなかったことと思います。その状況に直面しながらもこの日を迎えられたのは、ご自身の努力の賜物です。加えて、周りの方からの有形無形の支えがあって学生生活を送ることができた、ということも忘れてはなりません。ぜひ皆さんからその方々に感謝の気持ちを伝えてください。

勇往邁進。この春、人生の次のステージに向かう皆さんに、この言葉を贈ります。「ゆうおうまいしん」という響きに元気づけられませんか？ めざすところ、めざすこと、めざすもの、… 人はそれぞれ、色々な場面で目標や夢を抱くでしょう。今まさに社会に飛び立とうとしている皆さんは、まずは当面の夢に向かって、脇目も振らず勇ましく前進してください。若さの特権、少々失敗しても良いじゃないですか。温故知新。本学で学んだ知識、これまでの経験、先人の知恵を活用して、次々と現れるであろうハードルを乗り越えていきましょう。

そして“Be proud of OIT” 皆さんは今日から約11万人の本学OB、OGの一員です。これまでも、今日も、実社会から高い評価を受けている100年の歴史と伝統ある大阪工業大学で学んだことを誇りに思い、社会で活躍し、そして、将来は母校に恩返ししてください。そのことは、必ずや本学で学ぶ後輩諸君の力になります。

どうか健康に留意され、前を向いて素敵な人生を送られんことを！



禍を転じて…



副学長
(教育・研究改革、
産学連携担当)
岡山 敏哉

ご卒業・修了おめでとうございます。皆さんの学生生活の最終年は残念ながらコロナ禍と重なり、不完全燃焼の思いを抱いている人も多いのではないのでしょうか。しかし、ポジティブ・シンキングで考え直すと、普通であれば見えなかった、あるいは考えなかったことを体験できたと思います。そのことを前向きに捉えて、これからの人生に活かしてください。禍を転じて…幸ある人生を送ることができますよう心から祈っています。

*Congratulations
on your graduation!*

卒業生に 贈る言葉

逆境をチャンスに変えて飛躍しよう



副学長
(梅田・枚方キャンパス教育、
研究改革、産学連携担当)
小堀 研一

ご卒業・修了おめでとうございます。皆さんは大学での長い研鑽を終え、希望に胸を膨らませているとともに社会人としてのスタートに不安の入り混じった気持ちだろうと思います。在学中に専門技術だけでなく、クラブ活動やアルバイトを通じて様々な経験をして幅広いスキルを習得したと思います。

しかし、この一年間は皆さんを取り巻く生活環境が一変して、かつてない様々な難局を経験されたことと思います。これからもそのような難局に臆することなく、「逆境の時こそ最大のチャンス」と捉え、着々と努力して夢を実現してください。

素晴らしい未来があなたに訪れますように



工学部長
(研究科長兼任)
森實 俊充

ご卒業・修了おめでとうございます。皆さんの最終学年はコロナ禍により社会が大きく変化しました。オンライン形式による授業、就職活動、研究指導を余儀なくされるなかで、これまでにない急激な環境変化を無事に乗り越えることができたのではないのでしょうか。皆さんの多くは学生生活を終えてこれから社会に出ていくわけですが、この困難を乗り越えた経験はかけがえのないものとなるでしょう。今後も社会の変化に順応しながら、立派に活躍されることを楽しみにしています。「禍福は糾える縄の如し」卒業・修了される皆さんの素晴らしい未来を祈念しております。

社会の変革を先取りし柔軟に対応できる人に



ロボティクス&
デザイン工学部長
(研究科長兼任)
大須賀 美恵子

ご卒業・修了おめでとうございます。学生生活の最終年度はコロナ禍で様々な制約を受けました。そんな中でも今だからこそすべきことに今できる方法で尽力したことは、大きな力となって今後の人生にきっと役立ちます。仕事も生活も、人やロボット・AIとの付き合い方も、すべてが良きも悪きも様変わりします。社会の変革を察知・予見して柔軟に対応シタフに生き抜き、多様な人の幸せに貢献できる人になってくれることを祈ります。保護者の方をはじめ支援して下さった方々に、ぜひ喜びと感謝の気持ちを伝えてください。

失敗を恐れずチャレンジを!



情報科学部長
(研究科長兼任)
佐野 睦夫

ご卒業・修了おめでとうございます。まずは、今まで支えてくださった保護者の方々に感謝の意を伝えてください。今、デジタル化の大きな社会構造の変化の中で、新しい価値を創造できる人材が求められています。今がチャンスです。皆さん、自分の枠や社会の慣行にとらわれず、常に広い視野を持ち、失敗を恐れず、新しいことにチャレンジしてください。きっと、未来を切り拓くことができると思います。皆さんのご活躍を祈念しています。

10年後のありたい自分構築に向かって!



知的財産学部長 林 茂樹

皆さんご卒業おめでとうございます。大学時代の楽しい思い出を胸に、新社会人として元気よく羽ばたかれると思います。

社会に出た後、常に夢や志を持って大きな飛躍を目指してください。人生は毎日の積み重ねですが、目標がないと日々の雑務に流されてしまいます。明確な目標をもつことは容易ではありませんが、真摯に日々の仕事に打ち込み、周りに感謝し、環境の変化を常に注意し、先を読んで準備していれば、時間の経過とともに大きな目標も見えてきます。仕事に楽しさややりがいを感じながら、10年後の夢を持ち、その実現に向かって、常に夢を追い求める幸せな人生を歩んでください。

「一隅を照らす」人であれ!



大学院知的財産研究科長 小林 昭寛

ご卒業・修了おめでとうございます。社会に飛び立つ皆さんに、「一隅(いちぐう)を照らす」という言葉を贈りたいと思います。

各自が、置かれたそれぞれの場で精一杯努力して明るく光り輝くことにより、結果的には社会全体が明るく照らされるという意味です。自分の持ち場で全力を尽くすことが大事だという考え方です。

進む道は人それぞれですが、それぞれ一所懸命に全力を尽くされることを期待しています。時には苦しいこともあるでしょうが、明るく前向きに自分の道を進んでいってください。

卒業生特集

人と人のつながり、支えあう関係の大切さ



文化会・その他

城北祭実行委員会
工学部 都市デザイン工学科

音峰 大悟

▶ 就職内定先
国土交通省近畿地方整備局

協力し合える仲間

私は学園祭の実行委員会に所属していました。学園祭の参加団体、お世話になる業者、そして実行委員会のメンバーと協力し合って学園祭を作っていました。活動するなかで、時には辛いこともありましたがそれを支えてくれる仲間がいて、無事学園祭を終えたとき頑張ってきた努力を多くの仲間で共感し、称えあう喜びを知りました。この体験のおかげで大学生活がとても楽しくなり、仲間と切磋琢磨できたことを誇りに思います。



報連相の大切さ

社会へ出たら基本である報告、連絡、相談の大切さについて学びました。私は渉外という部署に所属しており、この部署では報連相を徹底的に行っていました。実際にこれらを怠ったことがあり仲間に迷惑をかけたことが、

その都度仲間が叱ってくれました。これから社会に出る身として、とても良い経験となり面と向き合って話してくれる良い仲間を見つけることができました。

一期一会を大切にする

この大学生活を通してたくさんの人と出会い、別れを繰り返してきました。これから先の人生でも今以上の出会いと別れを繰り返すことと思いますが、その度に会う人々と真剣に向き合い良い関係を築いていきたいと思っています。これといった具体的な夢はありませんが、今まで生きてきた中で無駄なことは無いと考えているので、これから人を頼り人に頼られて歩んでいきたいと思っています。



4年間を通して



体育会

バスケットボール部
工学部 電気電子システム工学科

山田 祐加

▶ 就職内定先
株式会社大林組

共に戦う

私は4年間バスケットボール部のマネージャーを務めました。しかし試合中はずっとベンチに座って選手を見守ることしかできません。最初はとても孤独感を感じていました。負ける試合が多くて心が折れそうになっていたある日、先輩に「いつもありがとう」など他にもたくさん声をかけてもらいました。そのおかげで試合中のコミュニケーションや掛け声など、ベンチにいても選手と一緒に盛り上げ最後まで諦めずに戦い続けることができました。

運営を行う

マネージャーとして選手のサポートをする一方で、会計や主務を務め運営部分からもサポートを行いました。大会の会議への参加や合宿の打ち合わせ、部費の管理など普通に活動をしているだけではわからない細部のことまでを知る良い機会になりました。



した。大会や合宿などを最後まで成し遂げたときの達成感は活動のやりがいに繋がりました。

成長し続ける

部活動を4年間続けることができたのはたくさんの人の繋がりと支えがあったからこそです。とても感謝しています。施工管理職は現場の最前線で指揮を執る大切な仕事です。今まで以上に多くの人と関わっていくことになると思いますが、4年間の活動を通して学んだ多くのことを活かし、仕事をしていく中で成長できるような人物になりたいです。



4年間の経験をこれからに



モノラボプロジェクト

ソーラーカープロジェクト
工学部 機械工学科

杉村 謙太

▶就職内定先
兵庫県高校教員

鈴鹿表彰台でシャンパンファイト

私は3年生までソーラーカープロジェクトに所属していました。2018年夏、鈴鹿サーキットで行われたソーラーカーレース鈴鹿(国際レース)にてクラス3位という結果を残すことができました。このレースにはドライバーとして参加し、チームの代表として表彰台へ上りシャンパンファイトを経験しました。その時に感じた感動、チームへの感謝の気持ちは今でも強く覚えています。

チームとしてのものづくり

ものづくりの楽しさ、難しさを学びました。私は工業高校出身で、高校時代からものづくりに取り組み、個人として技術を競う大会に出場していました。一方、大学で挑戦したソーラーカープロジェクトでは、チームとしてのものづくりに取り組み、メンバーと共に1台の車体を作り上げる難しさ、1人1人が製作した部品で車体を完成させる素晴らしさを学びました。



生徒と共に成長

私は高校時代から教員になることが夢でした。その夢が叶い、今年4月から教員として新たな生活が始まります。大学では学生として学ぶ立場であり、日々の授業、プロジェクト、研究活動を通して大きく成長できたと感じています。今後は教員として生徒の成長を見守る中で、自分も共に成長し、生徒の幸せを自分の幸せと感じながら充実した教員生活を送ることがこれからの私の夢です。



恐れずに挑戦することが大事



留学生

工学研究科
電気電子・機械工学専攻
フレディアント

▶就職内定先
ダイハツ工業株式会社

日本留学のきっかけ

私は日本の高い技術力を身につけるために日本を留学先として選びました。母国のインドネシアでは日本製品の人気が高く、乗用車をはじめ、電気製品や農業機械など様々な分野で使用されています。その信頼度も非常に高いことから、特にインドネシア国内で販売されている乗用車の9割以上は日本のメーカーです。なぜ日本のメーカーが一番人気なのかを不思議に思い、その時から日本に興味を持ち始めました。中でも特に自動車に高い関心を持ったため、自動車を知り、そして自動車エンジニアになるためには、まず日本で機械工学について学ぼうと思い、大阪工業大学に入学しました。

有意義な留学生活へ

自動車に高い関心を持った私は本学で機械工学に関する様々な知識を学び、学部と大学院を通して振動・音響に関する研究に取り組

みました。6年間の大学生活の中、目標を達成するために勉学に励むだけでなく、アルバイトや様々な課外活動も経験しました。6年間は長い月日ですが、あっという間に卒業の時期です。在学生の皆さんはぜひ学生のうちに知識を身につけ、自分の趣味やクラブ活動などを存分に体験し、有意義な学生生活を過ごしてください。

新しい生活への第一歩

4月から社会人として新たな環境で新たな生活が始まります。大学と大学院で培った知識や技術力を就職先の自動車業界で活かし、走行性能、燃費性能、環境性能、そして快適性の優れた自動車の開発に力を注ぎたいです。そして、安心・安全に運転できる車を母国と日本国内だけでなく、世界中の人々に届けることも目標としています。これからもたくさんの失敗を経験するかもしれませんが、失敗にこそ学びがあると信じて、恐れずに挑戦し続ける気持ちを大事に持ちたいです。また、これまで築いた絆を切らすことなく、将来に向けて日本と母国と世界の懸け橋になれる社会人を目指して努力していきたいと考えています。



特集

勇気一瞬、後悔一生



梅田キャンパス

ロボティクス&デザイン工学部
システムデザイン工学科

糟谷 佳宏

▶就職内定先
グローリー株式会社



悔いの残らない大学生活を

国際PBLでタイや台湾の学生たちと共に活動していく中で、物事に対して様々な考え方に触れることができ、良い経験になりました。そして、国際PBLを通じて仲良くなったタイや台湾の学生に現地を案内してもらったことはとても良い思い出になりました。大学の4年間はあっという間です。多くの考え方に触れ、様々なことに積極的に挑戦し、大学生活を楽しんでください。思い出作りも忘れずに!!

なりたい自分に

大学生活の中で「勇気一瞬、後悔一生」という言葉に出会いました。やりたくてもなかなか一歩が踏み出せない自分を変えたいと思い、多種多様なアルバイトをし、興味があること全てに挑戦してみました。それによって自分の得手不得手の理解ができ、色々な経験をすることができました。この経験は自分自身の成長に繋がったと思います。社会人になってもこの言葉を忘れずに色々なことに挑戦し、成長していきたいです。

ピンチをチャンスに

新型コロナウイルスの影響で就活がWeb面接に変更となり1か月中断されました。またWeb面接は初体験だったので、何をすれば良いのかも分かりませんでした。しかし、中断のおかげでエントリーシートの再確認や友達との面接練習を何度もすることができ、内定を頂くことができました。就活は最後まで自分を信じぬいて、自分が落とされるわけがないという自信をもって挑んでください。また、一人で考え込まずに就職課の人や家族、友達など周りの人にいっぱい相談してください。



4年間の学びについて



枚方キャンパス

情報科学部
情報ネットワーク学科
(現ネットワークデザイン学科)

岸本 野之香

▶就職内定先
ドコモ・テクノロジー株式会社

の低さから「BLUFF」の既存アプリケーションは存在しません。そこで、大学で学んだプログラミング技術を用い、アプリケーション化を行うことにしました。実際に卒業研究では、ボードゲーム「BLUFF」のアプリケーション化とAIを用いたCPU対戦の研究開発を行いました。

自分の好きをアプリとして実現

大学で学ぶプログラミング技術や情報に関する知識は、将来働くようになって役立つだけでなく、自分自身の趣味としても活用できます。自分にとって興味のあるもの、自分が好きなものをアプリケーションとして実現できることはとても楽しいことです。

サークル

私は、アナログゲーム研究会というサークルに所属していました。そこで様々なボードゲームを通して、先輩方や友人との仲を深めました。PCやスマホと共にデジタルゲームが多く普及する中で、対面で行うボードゲームはとても新鮮でした。初めて遊ぶゲームも多く、先輩にルールを教してもらいながらゲームを楽しみ、多くの人とコミュニケーションを取ることが出来ました。



アナログゲームのアプリケーション化と研究開発

サークルで教えていただいたゲームの1つにサイコロを扱う「BLUFF」というボードゲームがあります。知名度が低く、私自身このサークルに入るまで知りませんでした。先輩方と遊ぶ中でその魅力に惹かれ、とても好きになりました。このゲームはサイコロやボードなど専用の道具が必要ですが、スマホを活用して道具を用意しなくても遊びたいと思いました。しかし、知名度



大学生活で得たこと



大学院生

知的財産研究科
知的財産専攻

大戸 郁乃

▶就職内定先
極東開発工業株式会社

見聞を広める

たくさんの交友関係を築くことができた5年間の大学生活だったと思います。私は部活動に所属しておらず、大学内での交友関係も狭かったため、自分から積極的に周りに話しかけることに努めていました。特に大学院では社会人の方や留学生の方がいましたが、講義の時だけでなく、交流会や勉強会に参加して海外の文化や社会人としての心構えについて見聞を広め、有意義な大学生活を送ることができました。

笑顔で

就職活動では感染症対策のため、説明会から面接までオンラインが多く、中には採用を中止や一時中断する企業もありました。スケジュールが何度も変更され、オンライン面接ならではの慣れない作業もあったことから緊張と不安で落ち込むこともありましたが、気持ちを切り替えて画面越しでも自分を表現できるように笑顔などの表情に意識して臨みました。最終的には家族や友人、先生方に支えられて内定をいただくことができ、良い経験となりました。



挑戦すること

私は前向きな気持ちで何事にも挑戦する人間になりたいです。大学に入学するまでは人の意見に左右されてしまうような消極的な性格でしたが、自分自身を変えたいという思いから、大学への入学を機に自分から積極的に行動することを心掛けてきました。その結果、苦手だと思える事にも進んで挑戦する姿勢を身につけることができました。これから社会人になっても失敗を恐れずに様々なことに挑戦し続けて行きたいと思います。



2021年4月から

6号館1階の中央食堂がリニューアルオープン！

工学部では、多様化する学修環境に対応するため、キャンパスを充実させることを目的に、6号館1階の中央食堂のリニューアルプロジェクトを進めています。

新しい食堂にかかる設計案は、教育・研究活動の一環として建築・都市デザイン工学専攻/建築コースの建築設計実習で学生が作成したものを採用しました。

「食事の場はもちろん、憩いの場・学修の場として活用できるサロンのような魅力的な空間」をコンセプトに、設計案を作成する大学院生が、中央食堂を利用する学生や食堂スタッフへのヒアリングを実施し、そこで聴取した要望や意見をもとに食堂のデザインを考案しました。

リニューアル後は、黒を基調とした壁にオレンジのアクセントを施した内装となり、ウッズスタイルのテーブルが並んだスタイリッシュな雰囲気に様変わります。

まるでカフェテリアのように生まれ変わる1階中央食堂にご期待ください！



中央食堂リニューアル後のイメージ



今年一年の振り返り！

情報科学部では新型コロナウイルスにより、学生が主体となって開催する複数のイベント等に影響が出ました。

4月は緊急事態宣言が発令され休校、5月からオンライン授業として学校が再開されましたが、新入生は登学する機会がなく、同学年や先輩学生とコミュニケーションを取る場がありませんでした。そこで基礎ゼミ担当教員、北山祭実行委員会、情報科学部事務室が協力し、「新入生登学イベント」を実施しました。午前中は基礎ゼミごとに集まり担当教員や同じゼミ学生そして先輩学生とのコミュニケーションを取る場を設けました。午後からはクラブ紹介を実施し、新入生へ向けて先輩学生がクラブの勧誘活動をしていました。

また、11月に開催予定であった「北山祭」が中止になりました。その代替イベントとして「Web mini オープンキャンパス」を実施しました。ここでは、オンラインを通じて情報科学部の各研究室を紹介するというものです。オンラインで参加した高校生が先輩学生に大学生活や学びについて質問していました。

例年、情報科学部で行うイベントとは違いましたが、この経験を活かし、来年度以降のイベント実施に役立てれば良いと思います。



新入生登学イベント



Webミニオープンキャンパス



空間デザイン学科が「デザイン×ビジネス」で産学連携 「未来のショッピングセンター」についてのプレゼンおよび講評会を開催しました



提案されたアイデア



当日の発表の様子

表彰された学生たち

ロボティクス&デザイン工学部空間デザイン学科インテリア分野のPBL（課題解決型学習）授業の一環で、学生自らが考えた未来のショッピングセンターについてのプロジェクト案のプレゼンテーションとその講評会を梅田キャンパスで実施しました。

商業施設をはじめとした多様な空間づくりを行う企業で、豊富なワード実績を有する株式会社スペースと連携。学生は飲食店などの店舗空間や住居空間、梅田の地下街「Whityうめだ」（大阪市北区）ブチシャン通りのフルリノベーションなど、空間デザインに関する課題解

決に向けた提案を行ってきました。

最終課題はこれまでの提案を踏まえ「これからのSC（ショッピングセンター）空間を考える」に対する各自の課題解決案のプレゼンテーションを行い、講評を頂くとともに、優れた提案を表彰しました。最優秀賞に選ばれた提案に対し、株式会社スペース クリエイティブ事業部長の斎藤俊二氏からは「まさに今、我々が考えていたアイデアに近く驚きました。人々の個性を引き出せる提案で、魅力的なアイデアでした」と評価頂きました。

知的財産研究科・知的財産学部 開放特許ビジネスアイデア 学生コンテストでのトリプル受賞

1月16日、近畿経済産業局主催の開放特許等を活用したビジネスアイデア学生コンテスト（8大学28チーム）の最終審査会（11チームが選考）が開催されました。最終審査会において本学の4チームが社会課題の解決に向けたビジネスプランを提案しました。最終審査の結果、本学の知的財産研究科の2チーム（チーム大塚及びはこやまと6人の仲間達）、知的財産学部の1チーム（エイトビーンズ）が、トリプル受賞（近畿経済産業局長賞・関西みらい銀行賞1と審査員賞2）を達成し、本学の知名度を高めることに貢献しました。

受賞チームと発表タイトル（本学からトリプル受賞）



ウインドアンサンブルが 第47回大阪府アンサンブル コンテストで金賞を受賞！



12月26日に八尾市文化会館プリズムホールで開催された第47回大阪府アンサンブルコンテストに本学の文化会ウインドアンサンブルが打楽器五重奏で出場し、昨年度に続き、2度目の金賞を受賞しました。

川岡樹弥さん（U3）は、「はじめは難易度の高い曲を前に本当に良い演奏ができるのだろうかと不安に思っていました。しかし、練習やイメージの共有などを重ねることによって、次第にまとまりのある演奏ができるようになっていきました。本番ではそれまで練習してきたこと、支えてくださった方々の言葉を胸に、ウインドアンサンブル打楽器だからできる演奏が披露できたと思います。このアンサンブルコンテストで得た経験をもとに、今後の練習でも演奏を耳にしてくださいる方々に感動を与えられるような演奏ができるよう頑張っていきたいです。」と語ってくれました。

本大会の目標である大阪府代表権は逃してしまいましたが、今後のウインドアンサンブルの躍進に期待です！



大学院の給付制奨学金が充実しています！

本学では学生が積極的に勉学に励み、充実した学生生活を送ることができるよう、特に学内進学者向けに、独自の給付制奨学金を整備しています。これら奨学金は勉学に意欲があり、それにふさわしい能力を持った学生の経済的困難を支援するものです。

特に「大学院入学前予約採用型給付奨学金」は原則として、「学内進学者入学選考」および知的財産学部は「早期進学」の入学者も援助する制度で、大学院生を強力にサポートしています。

大学院学内奨学金制度の概要 (学内進学者限定) 2021年度入学対象。いずれも給付制奨学金。

奨学金の種類	大学院 入学前予約採用型給付奨学金		大学院 グローバル人材奨励給付奨学金		大学院 特待奨学金	
	博士前期課程	専門職学位課程	博士前期課程	専門職学位課程	博士前期課程	専門職学位課程
給付額 (年額・予定)	【学科内成績最上位者】 (1年次時)57万5千円 (2年次時)50万円 【学科内成績最上位以外の者】 (1年次時)37万5千円 (2年次時)30万円	【学科内成績最上位者】 (1年次時)60万円 (2年次時)50万円 【学科内成績最上位以外の者】 (1年次時)40万円 (2年次時)30万円	20万円		年間授業料の 全額相当額	
採用資格	本大学院所定の入試 ^(※1) により 合格した学生で、 学業・人物ともに優秀と認められる者		本学の学内進学者および 学内進学した在学生で、 出願時にTOEICスコアが550点以上を 有する者 ^{(※3)(※4)(※5)}		学部3年次までの成績が極めて優秀で、 経済的理由のため就学が 困難と認められる者で、TOEICスコアが 450点以上を有する者 ^{(※3)(※5)}	
採用定員	採用資格を有する者		採用資格を有する者		原則、各学科1人	
給付期間	2年間 (継続審査無し)		1年間 (在学時1回限り)		2年間 (1年次末に継続審査あり)	
出願について	入試出願時に合わせて出願 ^(※2)		4月にポータルサイトにて案内		不要	

※1 所定の入試は、博士前期課程は学内進学者入学選考、専門職学位課程は学内進学者入学選考または、早期進学による所定の入試を示す。

※2 専門職学位課程の早期進学者については、12月にポータルサイトにて案内(予定)。

※3 スコアレポートを提出できる者(得点は変更される場合があります)。

※4 スコア取得時期は大阪工業大学・同大学院在学中に限り、外国人留学生は除きます。

※5 新型コロナウイルス感染症拡大に伴うTOEICテスト運営方法の変更(抽選制導入)を踏まえた特別措置を実施(2020年3～4月に選定済の奨学生選考を除く)。

学生相談室
だより

March comes in like a lion,
and goes out like a lamb.

学生相談室カウンセラー 山下 彩

『3月はライオンのようにやってきて、子羊のように去る。』
天候についてのイギリスのことわざです。

日本でも、3月初めはちょっと暖かくなったと思ったら寒の戻りで雪がちらついたり、急な雨や突風に見舞われたりと天気が荒れがちです。やがてお彼岸を過ぎると日差しも風も柔らかかくなっていきます。春を迎える前には嵐を通らないといけない、と自然に諭されているかのようです。

去年の3月、今の世界を想像した人はほほいないでしょう。この1年、家にいる時間が増え人と会うことが減り、体も心も縮まっていなかったでしょうか。ちょっと寒くても時々窓を開け、陽を浴び、空を見上げて深呼吸してください。人間も自然の一部。心身の暦を少しずつ春へと進めましょう。

工大流就職支援 ④9

～就職NEWS～

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の影響で、今までにない苦労をしたと思います。これからという時に感染が広まり、当初予定の学内合同企業説明会を含め、学外の説明会もそのほとんどが中止となり、さらには4月7日に緊急事態宣言がなされ、5月25日の解除まで、企業の採用活動がほぼストップしてしまいました。従来ならこの時期は採用試験のピークを迎え、半数以上の学生が企業から内定を獲得しているところですが、この先どうなるかという不安と焦燥感に襲われながら、オンライン面接のための通信環境の整備、そして、慣れないオンラインでの面接に悪戦苦闘しながら、苦労に苦労を重ねて内定を勝ち取り、未だ誰も経験したことのない状況下で、負けずに耐え抜き、大きく成長して、晴れてこの日を迎えたことと思います。社会に出てもこの経験を糧として、環境に負けず、職場でうまく行かないことがあっても焦らず腐らずに進んでください。皆さんの新天地での活躍を就職部一同、願っています。